

「第 66 回 東京高円寺阿波おどり」の開催結果について

NP0 法人東京高円寺阿波おどり振興協会との共催により実施した「第 66 回 東京高円寺阿波おどり」の開催結果について、以下のとおり報告します。

1 開催概要（本大会）

- 開催日 令和 7 年 8 月 23 日（土）・24 日（日） 両日とも 17 時～20 時まで
- 来場者 約 102 万人（2 日間合計）
- 参加連 延べ 158 連（2 日間合計）
- 会場 中央演舞場、ひがし演舞場、純情演舞場、パル演舞場、桃園演舞場、みなみ演舞場、ルック第 1 演舞場、ルック第 2 演舞場

2 関連事業

（1）ふれおどり

概要：「高円寺阿波おどり応援！商店街セール」の一環として商店街内で踊りを披露
日時：8 月 22 日（金）18 時～20 時 ※31 連が参加
会場：高円寺純情商店街・高円寺パル商店街・高円寺ルック商店街（来場約 5 万人）

（2）おどれ高円寺セッション 2025

概要：照明、音響、踊りが一体となった阿波おどりの舞台公演
日時：8 月 23 日（土）・24 日（日） 両日とも午前・午後 1 回ずつ計 4 回実施
会場：セッション杉並（来場者合計 1,971 名） ※延べ 12 連が出演

（3）2025 夏の座・高円寺阿波おどり

概要：高円寺阿波おどり連協会の合同連も登場する舞台公演
日時：8 月 23 日（土）・24 日（日） 両日とも午前・午後 1 回ずつ計 4 回実施
会場：座・高円寺（来場者合計 980 名） ※延べ 18 連が出演

3 開催結果のまとめ

- 前日のふれおどり、本大会の 3 日間合計で昨年度比約 9 万人増の来場者数となり盛況の下、大きな事故もなく、無事に終了することができた。
- 救護本部及び救護所での応急処置者数は計 48 名（熱中症等／昨年度比 24 名増）、救急搬送者数は計 17 名（昨年度比 9 名増）となった。今年度は、参加連説明会等において熱中症対策の説明などの注意喚起を行ったほか、大会当日には、ポカリスウェット、レッドブル、ハウスウェルネスフーズ（ゼリー飲料）等の給水所を設置し、踊り手やスタッフ等の熱中症対策を強化したが、残暑の影響で熱中症患者が増えてしまったことから、来年度については、更なる暑さ対策を検討していく。
- 課題となっていた大会終了後のごみについては、立て看板設置や警備員配置の対策を実施したことで、月曜日朝のゴミの量が昨年度比で約 5 割減少、便乗ゴミの大幅な減少、翌火曜日の事業系ごみの増加という、一定の効果を出すことができた。

■ 本大会



■ おどれ高円寺セシオン 2025



■ 2025 夏の座・高円寺阿波おどり



■ ごみの状況

[昨年度：南口ロータリー]



[今年度：南口ロータリー]

